

これからどう生きる！？

報告

個性や強みをいかして 楽しく生きよう

《日時》 令和5年4月22日(土)13:30~15:00

《講師》 能力開発システム研究所

代表 **木曾 千草**さん

講師プロフィール

東京に本社を置く、大手外食チェーン店にて直営部勤務後、能力開発システム研究所に入社。四国内を中心に、産・官・学の3分野の人材育成のプランニングや講師として関わり、人と組織の成長を支援する。

愛媛県さくらひめ大使・愛媛シルク大使、行政や経済団体の役員など社会活動を積極的に行い、人を繋げる地域づくりを大切にしている。

参加者の声

「やりたいことがない」「目標や計画を立てなくてもよい」というのが印象的でした。生の声を聞いたのが話に深みがあった。(30代男性)

転職活動をしていて違う業種に挑戦することに悩む部分もあったのですが、何よりも自分の気持ちを大切にしていこうと思えました。(30代女性)

エネルギーをもらえた！！

自分をよく知り(個性、強み)それを軸に前進するのみ！(40代女性)

これからの生き方のヒントをもらった。(50代男性)

引っ込み思案の娘を外に連れ出すいいきっかけになったし、娘へのいい刺激になったと思う。私も楽しかった。(50代女性)

今後の生活について考えさせられました。前向きに考えられるよう努めたいです。(60代男性)

固く考えすぎない自由な発想や好き嫌いという感情は抑え込まないこともひとつの方法であるという考え方に共感。(60代女性)

講座内容

木曾さんの生き方をお聞きし、グループトークを交えながら、講座は進みました。ご参加の皆さんは、ご自身の生き方に当てはめて考える時間になったのではないのでしょうか。笑いに包まれた講座は満員御礼の中、あっという間に終わりました。内容の一部をご紹介します。

個性と強みの違いとは

【個性】他人との違い、性格や気質のこと 【強み】他人より強いこと、優位性があること

- ★好きなことだけが強みになるわけではなく、**苦手なことも「強み」になる**ということに、私たちは気づきにくい。
- ★木曾さんの個性は使命感が強いこと、仕事としている人材育成は好きなことではあるが、人前で喋るのは実は苦手である。喋らざるをえない環境で場数をこなしていくことで、**苦手だと思っていたことが強みに変化**していった。



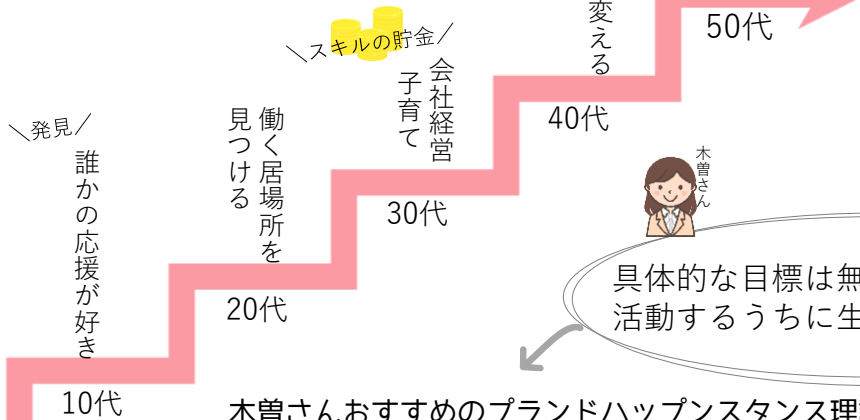
自分らしく生きる



共感の声

- ・悩みの考え方に個性があっという
- ・目標はなくてもいい

木曾さんの年代毎に変化した生き方



具体的な目標は無くても、活動するうちに生き方が決まっていく

木曾さんおすすめのブランドハップンスタンス理論

1999年にスタンフォード大学の教育学と心理学の教授であるクランボルツ教授によって提唱された理論

- ・個人のキャリアの8割が、予想できない偶然の出来事によって形成される。
- ・偶然の出来事を本人が主体的に活用することで、キャリアアップにつながる。
- ・ただ偶然が発生するのを待つのではなく、意図的に生み出せるよう積極的に行動することが大切である。

そして、自分らしく生きる50代へ



ご縁に恩返しをしていく

あなたは、これからどう生きる!?



強みをいかす

広がる人脈

大きな使命をもらう